

## 志摩市教育委員会会議録

- |             |   |   |  |
|-------------|---|---|--|
| 1. 会議の種類    | 令和5年第8回定例会  |   |  |
| 1. 招集年月日    | 令和5年8月14日(月)  |   |  |
| 1. 開催年月日    | 令和5年8月21日(月)  |   |  |
| 1. 開催場所     | 志摩市役所405会議室   |   |  |
| 1. 招集をした者   |   |   |  |
| 1. 委員数      | 4名  |   |  |
| 1. 出席委員     | 濱口 茂之・山下 行重・坂中 小百合・柴原 千峰  |   |  |
| 1. 欠席委員     |   |   |  |
| 1. 会議に出席した者 | 教育長職務代理者<br>教育部長<br>教育総務課課長<br>学校教育課長<br>学校教育課副参事兼管理主事<br>総合教育センター長<br>生涯学習スポーツ課長<br>給食統括監兼学校給食センター所長 | 濱口 茂之<br>井上 辻明<br>山本 富紀<br>金光 孝裕<br>村井 浩志<br>澤田 真仁<br>前田 和久<br>阿部 亨 |  |
| 1. 傍聴人      | 0名  |   |  |
| 1. 事項       |   |   |  |

開 会      開会時間          9時00分

日程第 1   会議録署名委員の指名    2番    山下    委員

日程第 2   教育長報告

日程第 3   議案第 28 号   後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱の一部  
を改正する訓令について

日程第 4   議案第 29 号   令和 5 年度 9 月補正予算（案）について

日程第 5   報告第 27 号   令和 5 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるためのアンケート調  
査結果について

日程第 6   報告第 28 号   令和 5 年度全国学力・学習状況調査の結果について

日程第 7   報告第 29 号   令和 5 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議につい  
て

日程第 8   その他協議・報告案件について

① 各課からの報告

② その他

閉 会      閉会時間          9時48分

濱口職務 代理者	定刻となりましたので、ただいまより令和5年第8回定例教育委員会を開催します。本日教育長欠席により、私が職務代理者として、事項書の日程に従いまして、進めさせていただきます。
<b>日程第1</b>	<b>会議録署名委員の指名</b>
濱口職務 代理者	日程第1、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は2番山下委員を指名します。よろしくお願いします。
委員	よろしくお願いいたします。
<b>日程第2</b>	<b>教育長報告</b>
濱口職務 代理者	日程第2、教育長報告については、お手元に配付の通りです。教育長報告について質疑はありませんか。
各委員	(質疑なし)
濱口職務 代理者	ないようですので、次へ進めます。
<b>日程第3</b>	<b>議案第28号 後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱の一部を改正する訓令について</b>
濱口職務 代理者	日程第3、議案第28号 後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱の一部を改正する訓令についてを議題とします。本件について事務局から説明を求めます。事務局。
事務局	教育総務課です。よろしくお願いします。議案第28号後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱の一部を改正する訓令についてご説明させていただきます。資料は2ページからになります。後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱では、第1条「趣旨」におきまして、後援、共催または協賛を「後援等」と規定されておきまして、一括して承認できるよう立て付けになっております。しかし、様式第1号から第3号には、「後援」とのみ記載をされており、共催、協賛の申請におきましても、使用できることがよりわかりやすくなるよう、市長部局の「志摩市の後援名義等の使用許可に関する要綱」を参考に、必要な箇所に「共催、協賛」の文言を追加する改正をさせていただくものでございます。資料6ページ、新旧対照表をご覧ください。第7条「後援等申請手続き」でございますが、志摩市教育委員会後援名義使用承認申請書(様式第1号)を、志摩市教育委員会後援(共催、協賛)名義使用承認申請書に改めさせていただきます。

	<p>ます。続きまして、第8条「承認及び不承認の通知」でございますが、こちらにつきましても、後援承認書（様式第2号）を、後援（共催、協賛）承認書、また、後援不承認書（様式第3号）を、後援（共催、協賛）不承認書にそれぞれ改めさせていただきます。なお、施行日につきましては、教育委員会での承認後、速やかに施行させていただきたく、令和5年9月1日の予定とさせていただきます。以上で後援等に係る志摩市教育委員会名義使用承認に関する要綱の一部を改正する訓令についての説明とさせていただきます。ご審議のうえご承認いただきますようお願い申し上げます。以上でございます。</p>
濱口職務 代理者	説明がありましたが、質疑はございませんか。
各委員	（質疑なし）
濱口職務 代理者	質疑はないようですので、採決に移ります。議案第28号について承認される方は挙手願います。
各委員	（挙手）
濱口職務 代理者	ありがとうございます。挙手全員です。よって、議案第28号は可決されました。
日程第4	<b>議案第29号 令和5年度9月補正予算（案）について</b>
濱口職務 代理者	日程第4、議案第29号 令和5年度9月補正予算（案）についてを議題とします。本案について事務局から説明を求めます。質疑は各課説明後、一括して行います。事務局。
事務局	学校教育課長です。よろしくお願ひします。議案第29号 令和5年度9月補正予算について説明します。学校教育課ですが、資料は11ページ、12ページとなります。まず初めに歳出について説明させていただきます。12ページをご覧ください。学校保健特別対策事業としまして、各学校が感染症の影響を最小限に止めつつ、学校教育活動を継続できる環境を維持するため、学校の換気対策整備を強化し、体育館、教室等の環境を整えるサーキュレーター、ビッグファン、空気清浄機を導入するために、追加予算として小中学校合わせて2,318千円の増額をさせていただきます。続きまして歳入についてです。資料は11ページをご覧ください。先ほど説明しました学校保健特別対策事業の消耗品及び備品購入費について、学校における換気対策整備支援として国庫補助の対象となるため、1,146千円を計上させていただきます。また、当初予算で計上したICT機器運用支援業務委託料について、令和5年4月1日付けで国庫財源を伴う県補助の交付決定があるた

	<p>め、656.7千円を計上させていただきます。学校教育課としましては、以上3つの補正予算を報告させていただきます。よろしく申し上げます。</p>
<p>濱口職務 代理者</p>	<p>続いて、事務局。</p>
<p>事務局</p>	<p>生涯学習スポーツ課でございます。私から生涯学習スポーツ課分についてご説明申し上げます。資料は11ページ、12ページをご覧ください。昨年度、令和4年度においても同様のこども活動支援金を活用し、スポ小フェスティバルを開催させていただきました。令和5年度においても、子どもたちがスポーツを楽しむ「きっかけづくり」の環境整備を実施するため、公益財団法人ライフスポーツ財団のこども活動支援金を活用し、歳出で説明させていただきます3つの事業を実施するため、1,000千円の予算要望をさせていただいております。歳出につきましては、まず1つは、スポーツを気軽に楽しむきっかけ作りとして、市内の有効な場所を活用し、子どもから成人まで、どこでも気軽にスポーツするきっかけとなる環境を整備し、にぎわい創出に繋がるよう、市内の景観の良い場所や公園などを4カ所選定し、屋外バスケットゴールを購入する計画をしております。予算は4台で500千円の歳出を予定しております。</p> <p>2つ目は、子どもたちに「スポーツは楽しい」と認識してもらい、また、身体の動きの基本となる「走る、跳ぶ、投げる」をベースとして、小学校陸上競技記録会のように目標となる陸上競技イベント等を開催するため、小学生スポーツチャレンジ事業負担金としまして、300千円予算化させていただいております。実施主体は志摩市教育委員会で、運営は志摩陸上競技協会にお願いしたいと考えております。</p> <p>3つ目につきましては市スポーツ少年団の団員加入促進及び子どもたちの運動機会の確保のため、スポ小フェスティバル開催事業負担金としまして200千円を予算化し、スポーツ少年団各団の種目を楽しむ体験型の「スポーツフェスティバル」の開催を予定しております。昨年同様実施主体は、市スポーツ少年団にお願いする予定であります。以上、歳入、歳出共に1,000千円を計上し、すべてライフスポーツ財団の補助金を活用し、事業実施を進めていきたいと考えております。以上、ご審議ご承認の上、賜りますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>濱口職務 代理者</p>	<p>説明がありましたが、質疑はございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(質疑なし)</p>
<p>濱口職務 代理者</p>	<p>質疑はないようですので採決に移ります。議案第29号について承認される方は挙手願います。</p>

各委員	(挙手)
濱口職務 代理者	挙手全員です。よって議案第 29 号は可決されました。
日程第 5	<b>報告第 27 号 令和 5 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるためのアンケート調査結果について</b>
濱口職務 代理者	日程第 5、報告第 27 号 令和 5 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるためのアンケート調査結果についてを議題とします。本案について事務局から説明を求めます。事務局。
事務局	<p>学校教育課です。よろしくお願ひします。報告第 27 号令和 5 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるための生活アンケート調査結果につきまして、ご報告させていただきます。資料は 13 ページ、14 ページ、15 ページとなります。本年度におきましても、いじめ防止対策の取り組みの 1 つとして、児童生徒への年間 4 回の生活アンケート調査を計画に立て、第 1 回目を 5 月下旬から 6 月上旬にかけて実施いたしました。調査結果につきましては、資料 14 ページのとおり。今回のアンケート調査におけるいじめの認知件数は、小中学校合わせて全 9 件、小学校 8 件、中学校 1 件でありました。中学校では今回のアンケートでは少ない件数となっておりますが、アンケート以外からの認知件数もございますので、具体的な認知件数としましては、7 月末時点で、小中学校合わせて全 27 件。小学校 15 件、中学校 12 件でございます。アンケート以外での認知が小学校で 7 件、中学校では 11 件ある状況で、中学校の認知件数のほとんどが、本人からの訴えを中心としたアンケート以外からのものである現状でございます。昨年度の件数との比較では、7 月末時点での認知件数においても、小中学校とも昨年度を上回る認知件数を示しており、各校においていじめを見逃すことなく、積極的な認知が行われていると捉えております。しかしながら、本人からの訴えを中心とした認知ができていない、中学校のアンケート認知件数が低いことから、次回のアンケートに向けては、実施体制についてマンネリ化等していないかなど、確認等をしながらしっかりと発信していきたいと思ひます。また、本年度におきましても、年度初めに校長会にていじめ見逃しゼロの提言を元にした研修を教育長より行ひ、各学校において、いじめの定義の留め直しと共に、いじめの積極的な認知についての意識改革や取り組みの推進を行ってきました。いじめはどの学校でもどの児童生徒にも起こりえる問題であるとして捉えることで、いじめを見逃さないことへの意識の変化につながる些細な事案でも、いじめの定義に基づいたいじめとして認知し、対応を行うといったことが当たり前となるようにしていかなければなりません。地道な取り組みではございますが、一つひとつ積み上げながら、これまで以上にいじめの定義やいじめの認知に対する感度を高め、いじめ見逃しゼロへの定着に繋げていきたいと考えております。今回報告されたいじめ事案内容におい</p>

	<p>ては、児童生徒の生命または身体の安全が脅かされるような重大な事態に至る恐れがあると考える事案はありませんでしたが、一部の事案の初期対応において、管理職への報告が遅れたことであるとか、保護者対応が不十分と思われる事案もございました。初期対応の遅れや丁寧さを欠く対応は、被害児童生徒にはもちろん、保護者の担任や学校への不信感につながり、その後の対応関係に大きく影響します。いじめ事案に限らず、すべての対応において管理職への情報一元化はもちろん、組織対応が必須となります。このことは令和元年の事案に係る再調査委員会の報告書における6大提言の1つの内容でもあります。その点につきましては、2学期の始まりにあたり、今一度校長会で周知徹底し、迅速かつ丁寧な対応が行われるよう、市教委としてもしっかりと見守っていきたいと考えております。</p> <p>最後になりますが、関係資料ということで、令和5年度のいじめ防止対策に係る主な取り組みを資料15ページに記載させていただきました。令和元年度の事案を受け、これまで新たな取り組みや体制づくりの構築、そして既存の取り組みへの工夫など、いろいろな活動を通して対策等を行ってまいりました。先日行われました、志摩市いじめ問題専門委員会におきましても、各委員の方々から市の取り組みについての評価とともに、今後の助言等もいただきました。学校と市教委、センターが連携した体制作りなど、少しずつ成果として現れてはきていますが、これまで以上に組織力を強化し、子どもたちの安全、安心な居場所づくり、魅力ある学校づくりに努めてまいりたいと思います。以上で終わります。</p>
濱口職務 代理者	説明がありました但し質疑はございませんか。
委員	(挙手)
濱口職務 代理者	委員。
委員	アンケート以外でも先生に相談できる環境はいいと思います。それぞれに課題が出てくると思いますが、子どもや保護者、学校教育レベルのケアも今後もよろしくをお願いします。また、管理職への報告はきちんとしていただくよう、徹底もよろしくをお願いします。以上です。
濱口職務 代理者	他、何かございますか。
委員	(挙手)
濱口職務 代理者	委員。



委員	<p>(6) の魅力ある学校づくりの②で、しなやかな心の回復を目指した「レジリエンス教育」というのがあります。浜島町の学校でも「学校だより」を届けてもらうのですが、そこにこのレジリエンス教育の取り組みも書かれてあります。どんな内容で、今学校でどんな事が行われているのか教えてください。</p>
事務局	<p>レジリエンス教育につきましては、いわゆる子どもたちの心の回復力を培っていくという取り組みでございます。今、中学生や小学生でも自尊感情というのは話題になっておりまして、そういったものをどう高めていくかっていうところは、レジリエンス教育の一環でもあろうかと思えます。具体的には、年間6回のプログラムをやっていくことで、さまざまな子どもたちのグループワークを通じて自尊感情を高めていく、あるいはしなやかな心の回復を願っていく、そういった取り組みなのですが、実際にプログラムをやる前と、やった後でのアンケートを通じて、どのくらい高まったかということを実際に検証しながらやっていきます。目的はプログラムをやることというよりは、プログラムを通じて、日常の中で先生方がどのように子どもたちと関わっていく、そして子どもたち同士でどうやって自尊感情を高めていく取り組みをやっていくか、そういったところに狙いがございます。数回のプログラムですぐに向上するわけではないのですが、そういったところをしっかりと定着させていくことで、日常の関わりや生活を通じて自尊感情の向上を図っていければと思っています。実際に令和3年度、文岡中学校区でもそういったプログラムを通して、レジリエンス教育をモデル校としてさせていただきました。実際に神明小、鶴方小、文岡中学校で、プログラムをやる前と後で大きく自分に自信があるとか、自分のいいところがあるなどというところの数値は大きく変化したという実績でもございます。今、市内で少しずつ、そういった実践をやっていくことで効果を検証して、さらに広げていくかどうかというところを検証していきたいということを行っている最中でございます。</p>
濱口職務 代理者	<p>他にございませんか。</p>
委員	<p>(挙手)</p>
濱口職務 代理者	<p>委員。</p>
委員	<p>いじめを見逃さない、いじめを生み出さない学校風土づくり等、さまざまな取り組みしていただいておりますが、引き続きよろしくお願ひいたします。また、不幸にしていじめが起こってしまった場合、先ほどの初期対応が不十分という部分のことも報告されておりますが、重大事項に繋がらないように初期対応、また組織対応の一層の充実ということも合わせてよろしくお願ひいたします。</p>



濱口職務 代理者	他、質疑よろしいですか。
各委員	(質疑なし)
濱口職務 代理者	他に質疑はないようですので、報告第 27 号は承認されました。
日程第 6	<b>報告第 28 号 令和 5 年度全国学力・学習状況調査の結果について</b>
濱口職務 代理者	日程第 6、報告第 28 号、令和 5 年度全国学力・学習状況調査の結果についてを議題とします。本案について事務局から説明を求めます。事務局。
事務局	<p>4 月 18 日に実施しました、令和 5 年度全国学力・学習状況調査における、志摩市の結果についてご報告いたします。資料は 16 ページからになります。教科に関する調査は、今年度は、小学校は国語と算数。中学校は国語、数学、英語でした。18 ページお願いします。教科全体の平均正答率は、国語、算数について資料記載の数値でありました。なお平成 19 年度以降の平均正答率の経年変化につきましては、後ほどの 36 ページに記載がございます。国語、算数とも正答率 80%以上の問題を正答率が高かった問題として記載し、正答率 40%以下、または全国平均と比べて－5 ポイント以下の問題を、正答率低かった問題として記載いたしました。そして全体的なことを 19 ページの枠の中に整理いたしました。国語では適切な漢字、送りがなや資料に書かれている内容について、正しいものを選択肢の中から選択することができています。一方で図表やグラフ等を用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して書く、記述式の問題などに課題が見られます。算数では基本的な知識や技能を見る問題の正答率が高い傾向にあります。一方で底辺と面積の関係をもとに面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて書く記述式の問題に課題が見られます。小学校につきましては以上です。</p> <p>中学校について 21 ページをお願いいたします。教科全体の平均正答率は、国語、数学、英語について資料記載の数値でした。平成 19 年度以降の平均正答率の経年変化につきましては、小学校と同様に 37 ページに記載がございます。小学校の場合と同様、正答率 80%以上の問題を正答率が高かった問題として記載し、正答率 40%以下、または全国平均と比べて－5 ポイント以下の問題を正答率の低かった問題として記載しました。全体的なことは 23 ページの枠の中に整理いたしました。国語では思考力、判断力、表現力等に関する問題の中でも、話すこと、聞くことに関する問題の正答率が高い傾向にあります。一方で、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかを見る記述式の問題の正答率が低く、無回答率も高い傾向にあります。数学では基本的な計算ができるかどうかを見る問題の正答率が高い傾向にあること。一</p>

	<p>方、判断の理由や問題解決の方法を数学的に説明する、記述式の問題の正答率が低い傾向にあることがあります。英語では書くことを見る問題の正答率が低い傾向にあります。中学校につきましては以上です。</p> <p>小中学校全体に共通することとして、基本的な知識・技能を問う問題の正答率が高い傾向にあることと、条件に合わせ自分の考えをまとめ、記述する記述式問題に課題が見られることが挙げられます。25 ページから 28 ページにかけては児童生徒の質問紙調査の結果を記載いたしました。29 ページに総括を記載いたしました。小中学校とも良い状況として、朝食を食べる、同じぐらいの時間に起きるなど、規則正しい生活ができていること、人が困っているときは進んで助けている、人の役に立つ人間になりたいなど、意欲を持って前向きに生活することなどがあります。一方気になる状況として、自分で計画を立てて勉強する子の割合が少ない傾向にあること、新聞を読む機会が少ない傾向にあることなどがあります。30 ページから 34 ページにかけては、学校質問紙の結果です。主に指導に関する内容を記載いたしました。35 ページに総括を記載いたしました。良い状況として、子どもの良さを見つけて褒めるなど、一人ひとりを大切にしたり取り組みを行っていることなどがあります。一方、気になる状況として ICT 機器の活用についての課題などがあります。以上のような調査の結果を受けて、今後の取り組みについてご説明いたします。</p> <p>まず 1 点目といたしまして、学校ごとに課題を分析し、重点課題やそれに対する取り組みの検討、実践、評価をしてまいります。また、当センターから学校へ出向き、授業も実際に参観し、学力向上の取り組みや授業づくりについて学校と協議いたします。2 点目といたしまして、学習習慣について、保護者の方のご協力をお願いするセンター便りを 9 月と 10 月に配信を予定しております。前段として 6 月に配信したものに加えまして、今回の調査結果を踏まえた内容で配信をいたします。他にも年度を通して実施している取り組みであります、タブレットとデジタル教材を活用した自主学習の推進、授業力向上のための実証事業の推進、学力向上検討委員会を核とした取り組みの推進などに取り組んでまいります。簡単ではございますが、以上、全国学力学習状況調査の結果、ご報告させていただきました。よろしく願いいたします。</p>
濱口職務 代理者	説明がありましたが、質疑ございませんか。
委員	(挙手)
濱口職務 代理者	委員。
委員	29 ページの気になる状況のところで、子どもたちはタブレットを使って学習のあり方について課題があるとあります。また、35 ページには ICT 機器の活用に

	<p>ついて課題があると先生たちは言うておりますが、それぞれどのようなことで生徒や先生が課題としているのか、内容を教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>タブレットを使った学習の課題のあり方についての課題についてですが、先生、子どもたち、内容は共通しております。授業でタブレットを使う回数、頻度についてです。授業でタブレットをほぼ毎日使う子どもの割合が、全国平均と比べて少ないといったことが課題となっております。ただ、学習の中でパソコンやタブレットなどの ICT 機器を使うのは、勉強に役立つことを実感している児童生徒は 9 割以上でした。学校において必要な場面では使用して、その効果を子どもたちが実感している。そういった状況ではございますが、学習活動のさらなる充実のために、取り組みを進めてまいります。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
濱口職務 代理者	<p>他、質疑ございませんか。</p>
委員	<p>(挙手)</p>
濱口職務 代理者	<p>委員。</p>
委員	<p>私は 31、34 ページの学校質問紙に関することと、36、37 ページの子どもたちの学力調査の経過におけるグラフについて質問したいと思います。31、34 ページの学校質問紙について、気になる状況の中には先生方がインターネットやパソコン、タブレットなどの ICT 機器での授業について消極的な傾向が大きく表れています。また全国比としても低くなっています。このことは 36、37 ページの子どもたちの学力調査の経過において、特に中学校での経過が右肩下がりの状況となっていることに関連していくものなのか、どういう認識、お考えで捉えているのかをお聞きしたいです。その上で、これから主流となっていく ICT 活用授業について、学校の先生たちが気になっていると捉えられる状況が、軽減または向上できますように、また子どもたちの興味や関心への繋がりも含めて、どのような対策を取っていくのでしょうか。この 2 点について質問いたします。</p>
濱口職務 代理者	<p>事務局。</p>
事務局	<p>まず 1 点目についてですが、ICT 機器を活用した学習は、基礎学力の定着に繋がる部分がございますので、分析・検討が必要と考えますので、学力向上検討委員会などの場を活用しまして、センターといたしましても分析・検討を学校と共に</p>

	<p>進めてまいりたいと考えております。2点目の今後の対応についてですが、ICT機器の活用につきましては、センターに配置しております情報教育支援員3人が、日々学校に出向きまして活動を行っております。先生方からのリクエストも日々もらっている状況がございます。そういった仕組み、体制を活用しまして、また情報教育担当者の会議の場も年間を通じてございますので、そういった場を活用しまして、活用頻度を上げていきたいと考えております。以上です。</p>
濱口職務 代理者	他によろしいですか。
委員	(挙手)
濱口職務 代理者	委員。
委員	<p>31 ページ、34 ページの学校質問用紙の気になる状況の総合的な部分については、この数年で同じような傾向が出ていると思います。それが、結果として ICT を使った活用、それから発展という部分については、これはもう子どもたちが自らの力で創意工夫しながら、主体的に課題を解決していくという今の求められている学力の部分のところと、直結する部分に対して、なかなかそここのところできていない。全国平均から比べても非常に低い傾向にある。ここのところをしっかりと課題を整理して分析していかないと、同じことの結果が数年来引き続いて、結果として中学校で大変気になるところですが、右肩下がりになっています。小学校、中学校だけではなく高校、大学と続いていく課題でもありますので、見直しの部分をしっかりとやっていただいて、正答率にこだわるわけではないのですが、子どもたちのこれからの時代、社会に対する力をどう付けていくような観点のところから、再度また検討、吟味していただけたらありがたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>確かに重大な問題だと受け止めております。志摩市全体でこういった現状課題の共有も必要だと思いますので、まず学力向上検討委員会の場、それから各学校長との共有をして、しっかりと取り組みを進めてまいりたいと考えております。</p>
委員	よろしくをお願いします。
濱口職務 代理者	他、質疑ございませんか。
各委員	(質疑なし)

濱口職務 代理者	他に質疑はないようですので、報告第 28 号は承認されました。
日程第 7	<b>報告第 29 号 令和 5 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議について</b>
濱口職務 代理者	日程第 7、報告第 29 号 令和 5 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議についてを議題とします。本案について事務局から説明を求めます。事務局。
事務局	<p>資料につきましては 39 ページ、40 ページとなっております。まず運営委員会につきましては、令和 5 年 7 月 10 日午前 10 時 30 分から、志摩市学校給食センター会議室におきまして、委員 13 名の出席で開催させていただきました。委員長には、大王中学校の校長先生、副委員長には鵜方小学校長になっていただき、本年度進めていくこととなります。また会議の中では、全ての事項において承認をさせていただきました。志摩市学校給食センターの概要では、令和 4 年度の 9 月の業務から、調理業務の一部を業務委託したことを報告させていただきました。続いて令和 4 年度学校給食費収入状況についてにおきましては、令和 4 年 9 月から給食費が完全無償化になったことを報告させていただきました。続きまして異物混入発生時の公表についてにつきましては、令和 4 年度に 3 件の異物混入のあったものの、公表する事例ではなかったことを報告させていただきました。異物混入の内容につきましては、センターで混入したと思われるもの、こちらたわしの繊維でございますが 1 件。混入元が特定できなかったもの、絆創膏と繊維のようなものが 2 件ございました。</p> <p>続きまして志摩産給食の日・生産者交流会についてのところにおきましては、PTA の委員方から、滅多に食べられない食材で新鮮に感じる子どもと、口に合わない子どもがいたと、極端な感じだったという報告を受けました。また、大人の味であったので、低学年は残していた子が見受けられたということでした。このことに関しまして、事務局のほうからは、大人の味であったという意見は事務局にも届いているため、今年の実省につなげたいという回答をさせていただきました。最後の意見交換会につきましては、事務局より令和 5 年度から学校給食センターのインスタグラムを開設した旨の報告をさせていただきました。委員さんからは、献立だけで分かりにくかったが、インスタ画像を見て内容がよりわかるようになったという回答いただきました。また、事務局から年間 2 回の会議があるので、各家庭で給食の話をしていただき、会議に話題を持ってきてくださいと、委員の皆様をお願いいたしました。また委員の皆さんの体験や家庭での対話等から給食が楽しかったこと、子どもの好きな献立など、学校給食が適切な栄養の摂取による健康の保持の指標を図るだけでなく、学校生活を豊かにし、子どもたちが給食を楽しみにしていただけることを改めて認識させていただきました。また、昨年はコロナ禍で実施できなかった給食の喫食につきましても、希望する</p>

	PTA 委員が 2 名お見えになり、教育長、教育部長と共に給食を食べていただきました。以上で報告とさせていただきます。
濱口職務 代理者	説明がありましたが、質疑ございませんか。
各委員	(質疑なし)
濱口職務 代理者	質疑はないようですので、報告第 29 号は承認されました。
<b>日程第 8</b>	<b>その他協議・報告案件について</b>
濱口職務 代理者	日程第 8、その他協議・報告案件について。まず、各課からの行事予定の報告を求めます。質疑は各課の報告の後、一括して行います。事務局。
事務局	資料 41 ページをご覧ください。教育総務課の行事予定ですが、9 月 20 日水曜日午前 9 時から、第 9 回の定例教育委員会を予定させていただいておりますので、ご予約よろしく願いいたします。なお、場所につきましては消防庁舎の 5 階第 1・第 2 会議室となっております。場所が初めてかと思いますが、分かるように案内させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。以上です。
濱口職務 代理者	事務局。
事務局	学校教育課の事務報告と行事予定についてです。8 月 26 日土曜日 10 時 30 分から阿児アリーナベイホールにて「文岡中学校・東海中学校・磯部中学校の 3 校ブラスバンド部合同サマーコンサート 2023」が開催されます。8 月 30 日水曜日、31 日木曜日には教職員の健康診断が阿児アリーナで実施されます。
濱口職務 代理者	事務局。
事務局	8 月 25 日金曜日に、学力向上検討委員会の今年度第 2 回目の会議を予定しております。先程の報告の際にいただきましたご指摘ご意見を踏まえて、運営して参りたいと考えております。
濱口職務 代理者	事務局



事務局	<p>生涯学習スポーツ課でございます。資料 44 ページをご覧ください。まず初めに、8月24日に志摩市青少年育成市民会議の主催において、令和5年度ジュニアリーダー研修会を開催いたします。集団研修会を開催し、参加者相互の交流を通じて子どもたちの積極性、自立心、協調性、創造性を養うとともに、郷土への愛着心を育て、将来地域のリーダーとして活躍される人材の育成を図ることを目的としております。当日は、市内の中学生16名が9時にともやま公園キャンプ場に集まり、それぞれ自己紹介ののち、昼食のおにぎりを作って、その後志摩自然学校で海の環境講座に参加したのち、次郎六郎海岸においてシーカヤック体験を行い、そこからシーカヤックを漕いで間崎島に向かいます。</p> <p>次に、8月24日・25日に志摩総合スポーツ公園において、国民体育大会東海ブロック大会アーチェリー三重県代表選手の強化合宿が行われます。翌8月26日、27日には国民体育大会東海ブロック大会アーチェリー種目が行われ、東海4県から16名、計64名が参加し、国体出場を目指し競い合います。アーチェリーにつきましては、今後も各大会誘致に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>続きまして8月26日には磯部図書館において、SDGs子ども工作講座として、トイレットペーパーの芯を使い、タコを真似た作品を制作し、それを捕獲棒で捕獲するミニゲームを実施いたします。対象は小学校6年生までで、定員は20名となっております。</p> <p>次に9月5日ブラジリアン柔術アジア選手権大会報告会を行います。7月7日に愛知県武道館で行われました「2023 IBJIF（国際ブラジリアン柔術連盟）主催のブラジリアン柔術アジア選手権において、志摩市にある道場所属の方3名が、それぞれの階級において1位から3位までの好成績を収めましたので、報告会を実施いたします。</p> <p>続きまして9月9日・10日には安乗の人形芝居が両日上演されます。国指定重要無形民俗文化財である安乗人形芝居は、両日とも安乗神社内にある安乗人形芝居舞台上で上演され、東海中学校の郷土芸能クラブは初日、9日午後6時30分からの上演となっております。</p> <p>次に9月10日、市立図書館において人材育成講座「やってみよう読み聞かせ」を実施します。全2回開催で2回目は10月25日に開催いたします。</p> <p>9月11日はわらじの神事が波切神社において執り行われます。また16日にはわらじ祭りが行われ、午前中には神輿や踊り子道中が行われ、午後からはわらじ流し、夜には奉納花火が行われます。以上行事予定の報告となります。よろしく願いいたします。</p>
濱口職務代理者	<p>以上で各課からの報告は全て終わりました。一括して質疑を求めます。質疑はありませんか。</p>
各委員	<p>(質疑なし)</p>



<p>濱口職務 代理者</p>	<p>では次へ進めます。②その他について何か報告事項ございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(特になし)</p>
<p>濱口職務 代理者</p>	<p>それではその他協議・報告案件については終わります。          以上で、本日の日程はすべて終了しました。次回の定例教育委員会は令和5年9月20日水曜日午前9時から志摩消防署第1第・第2会議室で行います。以上で、令和5年第8回定例教育委員会を閉会します。</p>
	<p>本日の会議を記録し、署名する。</p>
	<p>教 育 長</p>
	<p>委 員</p>